

SMBC信託銀行が金融/行政機関向け電子申請サービス「カミレス」を導入

— ペーパーレス化推進によるコミュニケーションスピードの向上 —

株式会社オプロ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：里見 一典、以下オプロ）は、株式会社SMBC信託銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：萩原 攻太郎、以下SMBC信託銀行）が弊社の金融/行政機関向け電子申請サービス「カミレス」を導入したことをお知らせいたします。



SMBC信託銀行



導入の背景

SMBCグループでは、サステナビリティ推進に向けた重点課題の一つとして、環境への取り組み（社会的価値の創造）を進めています。その一つに位置付けられている「インターネットバンキング各種お手続き」の導入を通じたペーパーレス化を支援するツールとして『カミレス』を採用しました。

従来、住所変更や名義変更などの申請手続きは紙面で行われ、店舗の少なさをカバーするために郵送での対応を充実させていました。しかし、郵送による手間や不備があれば同様の手間が発生することで、顧客満足度の低下や手続きの途中離脱の要因となっていました。これらの課題に対して、ペーパーレス化を推進することで、コミュニケーションスピードの向上することができました。

いくつかの製品を検討した結果、現行の紙面の帳票をデジタルフォームとして活用できる『カミレス』を選定。既存業務のイメージを保ちながらスムーズに導入できる点が決め手となり、事務・システム部門、個人金融部門との連携のもと導入が進められました。

導入の効果

『カミレス』の導入により、手続き対応が迅速化し、顧客とのコミュニケーションスピードが格段に向上しました。例えば、在留資格の確認など、毎月発生する約1,500～1,600件の手続きにかかる対応時間が大幅に短縮され、不備対応がその日のうちに完了するケースも見られるようになりました。

また、帳票の表記修正も内製で簡単に行えるようになり、社内のデジタル化に対するハードルが下がったことで、ユーザビリティを向上していくという自信が醸成されています。

詳細

導入事例の詳細は以下をご覧ください。

- ・<https://kamiless.net/case/smbctb.html>

カミレスの概要

「カミレス」は、金融機関や行政機関での窓口手続きや郵送手続きにおける申請・承認プロセスを、内製で DX 推進できる電子申請サービスです。プラットフォームに Salesforce を採用していますので、お客様の Salesforce 環境とシームレスに繋がります。

- ・サービスサイト：<https://kamiless.net/>

株式会社オプロ

オプロは「make IT simple」のミッションのもと、お客様の新たなビジネスや価値の創出を支援します。「Less is More」を開発指針とし、データオプティマイズソリューション・セールスマネジメントソリューションを通して最適なサービスを提供しております。そして、真のカスタマーサクセスを実現すべく、サービスを更に進化させてまいります。

- ・<https://corp.opro.net/>

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社オプロ（東京都中央区京橋 2-14-1 兼松ビルディング 9F）

お問い合わせ先：<https://www.opro.net/contact/>（広報チーム）